

今回當會社従事員中に突然多數の缺勤者を出したる爲め、電車の運轉に支障を生じ郡運輸交通上、一大不安を與へましたことは、自分として重々申譯なきこと、深く慚愧の至りに堪へませぬ。

却説其の後警察當局の日夜を分たす保安に御盡力下される事、各方面よりの多大なる御同情御鞭撻と並に會社の出勤従事員の努力と相俟つて、稍々運轉も常時の半ばに恢復し日を追ふて安靜に赴きつゝある事は誠に不幸中の幸と感謝して居ります、尙此上ごも吾々は一層の努力と注意により一日も速かに郡民諸賢の御迷惑を尠からしむる様最善を期して居ります、茲に事件に直面し所感と所信を述べて大方諸賢に感謝の意を表し併て御諒解を乞ふ次第であります。

大正十五年六月一日

伊那電氣鐵道株式會社

専務取締役

伊原五郎兵衛

大方諸賢各位